

中東を知ろう！

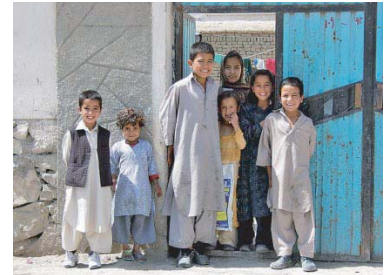
中東を見わたしてみよう

みなさん「中東」って言葉を聞いたことがありますか。知っている人はどんなイメージを持っていますか。砂漠？ ラクダ？ 戦争？ 石油？ イスラム教？ どれもまちがいはありませんが、ほかにもいろいろな顔があります。今月中東や日本とのつながりを見ていきましょう。

今月のテーマ 中東を知ろう！	
1時間目	中東を見わたしてみよう
2時間目	サウジアラビアのお話
3時間目	水問題を考えよう
4時間目	日本ができることは？

地図を見よう

右の地図のピンク色の国々が一般的に「中東」と呼ばれる地域。アフガニスタン、イラクなどの西アジア、サウジアラビアなどの湾岸諸国、エジプト、モロッコなどの北アフリカを合わせた地域を指します。



イスラム教徒の子どもたち＝アフガニスタンで斎藤之弥さん撮影

かつて数学などで世界をリード

七世紀ごろの中東は、数学、天文学、医学などで世界をリードしてきました。住民の多くはイスラム教徒です。でも、例えばレバノンにはキリスト教、またイスラエルにはユダヤ教の人が多く住んでいます。イスラム教、ユダヤ教、キリスト教は中東で生まれた宗教なんです。

中東の大部分は砂漠におおわれています。昔から砂漠では羊を連れて遊牧民が水と草を求めて移動しながら生活していましたが、最近では多くの人が都市で生活しています。水があまりないので、比較的水の豊かな地域に人が集まり、街が大きくなっていきました。

日本とも深いかわり

「中東は日本から遠いし、言葉もちがうし、自分とはまったく関係ない！」と思いませんか？ そうでもないのです。日本が輸入している石油の九〇％近くは中東からのものです。この地域ではたくさん原油がとれます。原油から加工されたもので、わたしたちの生活にかかせないものは何かを考えてみましょう。

車の燃料のガソリンもまた、石油から作られるものの一つ。ほかにも探してみよう。このようにわたしたちの生活は、中東の国々と深くかかわっているのです。

やってみよう



Q1 次の1～3に当てはまる国の名前を、地図の①～③から選んでね。

- ピラミッドやスフィンクスのある国は？
- サウジアラビアと並んで、日本が最も多くの石油を輸入している国は？
- のび～るアイスで有名な国は？

Q2 次の①～⑤のうち、原油を加工して作られていると思うものを、いくつでも選んでね。



イラスト・たなかさゆり

もっと知りたい！



トルコの家料理に レッツ・トライ

オルマンケバブ ORMANKEBABI

トルコ料理は世界三大料理の一つともいわれ、日本にも多くのトルコ料理屋がありますね。トルコのチェリキさんに家庭料理オルマンケバブのレシピを紹介してもらいます。おうちの人といっしょに、作ってみましょう！

材料（5～6人分）

牛肉800グラム（角切り）、タマネギ4個（くし切り）、グリーンピース2分の1カップ、トマト中3個（皮と種を取りざく切り）、ジャガイモ小6個（4分の1に切る）、ニンジン大1本（輪切り）、トマトピューレ大さじ2、バター80グラム、スープストック600cc（肉を煮て作る）、塩、こしょう適宜、タイム適宜

① こしょう スープストックを作る ①なべに水を入れ、肉と塩こしょうを入れ、あくをとりながらやわらかくなるまで煮る。スープストックはこしておく



ケバブを作る ②なべを中火にかけバターをとかし、1で煮た肉をいため、タマネギを加えてさらに5分ほどいためてからトマトとトマトピューレを加え約15～20分加熱。こげないようにときどきかき回す



③1でとったスープストック600ccを2に加え、ニンジン、ジャガイモ、グリーンピースを入れてやわらかくなるまで煮る



④タイムを加えて5分少々煮てから火を止めて、できあがり！



①-④ ②-⑤ ⑥-① ①② ③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩

ちゅうとう し 中 東を知ろう！

はなし サウジアラビアのお話

サウジアラビアという国の名前を聞いたことはありますか？
サウジアラビアはアラビア半島の大部分を占める大きな国です。今週は、サウジアラビアのいろいろな風景や文化を見ていきましょう。

こんげつ 今月のテーマ ちゅうとう し 中東を知ろう！	
1時間目	中東を見わたしてみよう
2時間目	サウジアラビアのお話
3時間目	水問題を考えよう
4時間目	日本ができることは？

ひろ さばく きんだいてき とし 広い砂漠と近代的な都市

サウジアラビアには大きな砂漠（写真①）が広がっています。その中央に首都の Riyadh（リヤド）があります。でも、リヤドには砂漠の中にあるとは思えないくらい近代的な建物が多く立ち並んでいます（写真②）。第二次世界大戦後、石油貿易によってこの国は急速に発展していきました。日本とも石油を通じて特に関係の深い国です。

おし まも せいかつ イスラムの教え守って生活

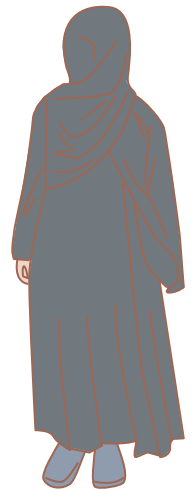
イスラム教では、お酒、豚肉を口にすることができません。サウジアラビアの人たちはイスラム教の戒律をきびしく守っています。男性はトープという服（写真③ 中央の男性参照）を着て、女性はアバヤというコートのような服にヒジャーブというスカーフを頭にかぶっています（イラスト参照）。そして自動車の運転は男性だけがすることなど、ヨーロッパやアメリカ、日本とは大きなちがいががあります。とはいえ、サウジアラビアの学校では、インターネットを使ってのコンピュータ教育がさかん。新しい技術もどんどん取り入れています。

こ だいいす 子どもたちはポケモン大好き

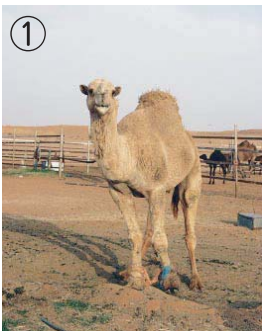
日本から遠く離れたサウジアラビアの子どもたちも「ポケットモンスター」「キャプテン翼」「ちびまる子ちゃん」など、日本のアニメが大好きです。びっくりしましたか？

サウジアラビアは、伝統的な文化を大切にしながら、日本などの文化もどんどん取り入れている一面もあります。サウジアラビア以外の中東の国でも、日本のアニメは放送されています。

インターネットなどでサウジアラビアを始め中東の情報を探してみるのもいいかもしれません。きっとおもしろい発見がありますよ。



女性は、シルクなどでできたきれいなスカーフで顔や髪をかくします＝イラスト・たなかさゆり



写②真と①は、フランス沙羅さん撮影

サウジアラビア

- 人口 2400万人
- 首都 リヤド
- 言語 アラビア語（公用語）、英語
- 面積 215万平方キロ（日本の約6倍）
- 国旗



緑はイスラム教の聖なる色で、まんなかの字はイスラム教の信仰で大切な言葉が書いてあります。剣は聖地のメッカを守るという意味です

探してみよう

地図帳などでサウジアラビアの場所を確認して、下の地図に色をぬりましょう



中東を知ろう！

水問題を考えよう

これまで中東の勉強をしてきて、どんなことを感じていますか？ 近代的な生活をしている人や砂漠の近くでくらしている人、さまざまでしたね。今週は、中東がかかえる問題について考えてみましょう。

今月のテーマ 中東を知ろう！	
1時間目	中東を見わたしてみよう
2時間目	サウジアラビアのお話
3時間目	水問題を考えよう
4時間目	日本ができることは？

生活の中で一番大切なもの

水は人間が生きるために、かせないものです。日本では蛇口をひねればきれいな水がいつでも出てきますが、世界にはそうではない国がたくさんあります。では、ここで問題です。

クイズ1

日本では一日に一人あたり約三百リットルの水を使っていますが、モロッコ東部のサハラ砂漠に面している多くの村では、一日に一人あたり何リットルの水を使っているでしょう？

- ①約三百リットル、②約百三十リットル、③約十三リットル

答えは③。これはわたしたちがトイレで一回水を流すときの水の量、バケツ約二杯分です。

なぜ、こんなに水が不足しているのかというと、雨が少ないからです。日本は、梅雨や台風などもあって、雨がよく降ります。では、ここで二つ目の問題です。

クイズ2

東京では、一年に約一五〇〇ミリメートルの雨が降りますが、サウジアラビアではどのくらいの雨が降るでしょう？

- ①二〇〇〇ミリメートル、②一〇〇〇ミリメートル、③一〇〇ミリメートル

答えは③。東京の十五分の一ですよ。いかに、雨が少ないかが分かってもらえると思います。

水が足りないと起こる問題は？

中東では、水不足が大きな問題の一つになっているのが分かってもらえましたか？

例えば、ヨルダンという国のある村では、一週間一回しか水がもらえません。タンクにたまった水を全部使い切ってしまったら、水は当然使えなくなります。

また、古い水道管から水がもれたり、水道管にほかの管をつないで水をぬすんでしまったりする人もいます。

さらに、川の水を取り合って国同士の関係が悪くなることもあります。水が戦争の原因になることもあるんですよ。

少ない水を大切に使う工夫

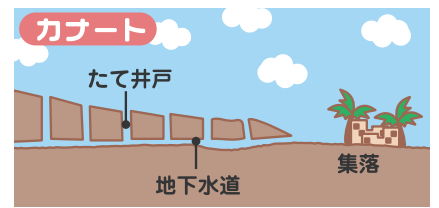
水が足りないきびしい環境の中、人々はさまざまな工夫をして生活しています。中東の多くが、雨が少なく、乾燥した地域です。でも、砂漠の中にも比較的水がたくさんあって、集落や畑のあるオアシス（写真参照）があります。日本語でも「心休まる場所」という意味で「オアシス」と言うことがありますよね。中東の人にとってオアシスは、とても大切なところなのです。

乾燥地域だと水がすぐに蒸発してしまいます。それを防ぐためにカナート（図参照）と呼ばれる地下水路を作って、そこから水をくみ上げて使ったりもしています。水をタンクにためたりもしています。

水をたくさん使ってしまうトイレなども、水が少なくても平気なように工夫されています。



オアシスは、中東の人たちにとって大切な場所です。ヨルダンで、N I C C O ・津田加奈子さん撮影



もっと知りたい！

日本でイスラム教の文化に触れる

モスクはイスラム教の人が祈りする場所、日本でも東京や神戸で見ることができます。今回は、その一つ東京ジャーミイを紹介します。（写真は建物、左は礼拝堂）。ジャーミイとはトルコ語でモスクという意味です。

一九三八年に造られた東京回教学院（回教はイスラム教のこと）が古くなり、二〇〇〇年に新しいモスク、東京ジャーミイができました。現在、イスラム教の人たちのお祈りの場としてだけでなく、さまざまなイベントも開かれています。夏休みに一度、東京ジャーミイへ足を運んでみませんか？

ただし、モスクは非常に神聖な場所。きちんとルールを守って中を見学して下さいね。ルールは館内や礼拝堂の入り口にはってあります。



東京メトロ千代田線・小田急線代々木上原から徒歩五分。ウェブサイトは、<http://www.tokyocamii.org/japanese/salam/index.html>

ちゅうとう し 中東を知らう！

日本ができることは？

先週は、中東で水が足りない問題について考えましたね。日本が協力できることはないでしょうか？ 水問題の専門家として、JICAからモロッコに派遣されている上村三郎さんにお話を聞いてみましょう。

今月のテーマ 中東を知らう！	
1時間目	中東を見わたしてみよう
2時間目	サウジアラビアのお話
3時間目	水問題を考えよう
4時間目	日本ができることは？

どんなお仕事をしていますの？

（上村さん）
飲み水が手に入りにくいモロッコの村に水道を通したり、水道の施設や機械をうまく動かすために必要なしくみを作ったりしています。下の写真は、地元の人たちといっしょに故障した井戸のポンプをなおしているところです。こうした村は都会から遠くはなれた場所であって、中には長い時間をかけて、石ころだらけの道を行くこともあるんですよ！

そんな村では、水をどうやって手に入れるの？

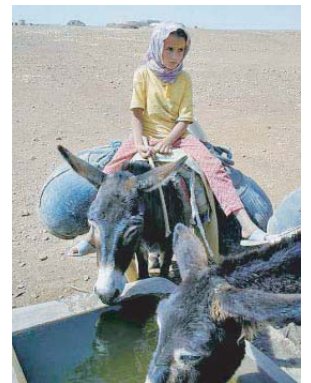
（上村さん）
とてもつらい水くみを毎日やらなくてははいけません。家に水道がなければ、みなさんと同じような年ごろの子どもでさえ、水くみをしています。右の写真は、女の子がロバにのって水を運んでいるところです。

どんなときに、この仕事をしていてよかったなあとおもいますか？

（上村さん）
モロッコには、小学校にさえ行けない子どもがまだまだたくさんいます。村に日本の援助で水道が完成すると、子どもたちは水くみをしなくてもよくなり、学校へ通えるようになります。子どもたちが生き生きとした表情で学校に通う姿を見るたびに、わたしはこの仕事によることとやりがいを感じます。

水も自由に使える、学校に毎日通えるぼくたちは幸せなのかな。

（上村さん）
いろいろな理由で水を自由に使うことのできない国や地域は、モロッコ以外にもたくさんあります。そんな国々の人々が困らずらせるように、日本は援助を続けているんですよ。



神藤智恵子さん撮影

上村さん、ありがとうございます！
これまで中東のくらしを学んできてどう思いましたか？
みなさんはふだん、どんなときにどのくらい水を使っていますか？ もつと節約する方はないでしょうか？ これからは水を使うときに中東の国々のことを思い出しながら大切に使うみてくださーい。そんな心がけも、りっぱな国際協力なんですよ。

モロッコってどんな国？

人口 3324万人
首都 ラバト
公用語 アラビア語（公用語）
フランス語
面積 45万平方キロ（日本より少し大きい）
国旗



こんにちは。わたしの名前はタジ・ドリスです。モロッコのカサブランカという海沿いの町で育ちました。モロッコでは、小麦から作ったクスクスというおいしい料理があり、お肉や野菜、魚もたくさん食べます。モロッコのタコは日本にたくさん輸出されているので、みなさんが食べるおすしに使われているかもしれません！
これまで船長として20か国以上の国を旅しました。今は日本に来て、JICA（ジャイカ）で海の安全を守る方法を学んでいます。モロッコはいろいろな文化がまざりあった、とてもすてきな国です。みなさんも、ぜひおとずれてみてくださいね。

上村三郎さん撮影



中東